

【もくじ】

- 議会だより…………… 2
- トピックス…………… 5
- 公民館情報…………… 6
- 図書館情報…………… 7
- お知らせ…………… 8
- 情報スクランブル…………… 10

## はじめてのハッピーバースデー

平成21年7月に生まれた満1歳のお友だちです。



●坂下蒼月 ちゃん  
H21.7.10  
(七日市・男の子)  
いつも笑顔で元気に育ってください。



●櫻場充也 ちゃん  
H21.7.25  
(袖平・男の子)  
未っ子で甘えん坊だけど、お兄ちゃんたちに囲まれて、たくましく、元気に育ってね。



町の国際化に貢献  
パトリックさんの  
さよならメッセー  
ジ

田子町の皆さん、2年間本当にお世話になりました。初めて田子に来たのが昨日のことみたいです。

私の田子町での時間はとても大切なものでした。たくさんのかたを学び、たくさんのかたの素晴らしい人々に会いました。田子町にとっても感謝しています。これからもギルロイと田子のために一生懸命活動することで、皆さんへの恩返しができると思います。私は、田子町のことを忘れません。この先もこの友情が生き続けるように頑張ります。ありがとうございました。



田子町の皆さん、こんにちは。  
新しい国際交流推進員の  
ジェシカ・ブルーカです。  
昨年10月に、ギルロイガーリッククイーンとして田子町に来て、田子町の人々が大好きになりました。皆さんと一緒に生活できることがとても楽しみです。田子町のこと、日本語、日本の文化をもっと勉強したいです。1年間、頑張ります！

歓迎！国際交流推進員  
ジェシカ・ブルーカさん

# 平成22年6月定例会

定例会は6月8日から9日までの2日間の会期で開催され、町長の提案理由が示されたあと、提出された報告11件、議案8件を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問は次のとおりです。

※掲載は全文ではありません。

## ★一般質問

◎ドクターヘリの県内2機体制の推進及び八戸市民病院への常備配備について



●山本晴美議員

▼山本議員 八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟では、我が国のドクターヘリ運航の実行評価及び必要性の高まりに対して、財政的支援を強化するという方針を受けて、八戸市民病院へのドクターヘリ配備の継続及び本県への2機目の導入促進に関する決議を行い、

実現に向け、構成市町村が一体となって推進していくことを確認した。町長はこの八戸市民病院へのドクターヘリ継続配備、県内2機目の配備についてどのような取り組みつもりなのか伺う。

▼町長 ドクターヘリについては、圏域の重要な緊急医療機能となっており、町にとつても重要な手段であると考えており、現在の八戸市民病院への配置は、暫定的な措置となっている

が、その継続を強く願うものである。八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟において決議された八戸市民病院へのドクターヘリ配備の継続及び本県への2機目の導入促進に関する決議への対応については、八戸圏域定住自立圏の中心市である八戸市及び関係町村と歩調を合わせ、北奥羽開発促進協議会や町村会などの機会に、実施機関である県への要望を続けてまいりたい。

◎にんにくを中心とした「まちづくり」について

▼山本議員 にんにく生産者は、春腐れ病やセンチュウによる品質の劣化、高齢化による作業の負担、所得の伸び悩みなど、多くの悩みを抱えている。町全体の所得低迷と産業界の低下の現状を町長は認識しているか。政策の年次ごとの目標設定と達成のための取り組みについて説明願う。

また、にんにく関連企業の撤退の経緯と影響について、さらに、今後の対応、対策を伺う。

▼町長 生産者は悩みを多くしている現状にあることは認識している。町は日本一のブランドの「たっこにんにく」を前面に出しているため、次世代に引き継ぐために、町独自で病気に強く、たっこにんにくブランドにふさわしい優良品種の育成を目指し、4月に地方独立行政法人青森県産業技術センターと委託研究契約を締結した。良質のにんにくの生産が図られ、作付面積の拡大につながり、名実ともに日本一になることを期待するものである。この委託研究は、平成23年度をもって終了するが、その後5年から7年程度を目標に優良種子をにんにく生産者に配布したい。

1つのにんにく関連企業の撤退は、交流事業や雇用力の減退、若者の流出など、憂慮される事態である。撤退の経緯として、本年度4月に自社工場を建設中等の理由で、取引の継続はあり得ないため、本年の8月をもって取引を取りやめるという通告をされた。財団の

今後の経営や従業員の利用等を考えたとき、現状を打開する思い切った改革を実行していただきたいと思う。その上で、協力、または支援できることを検討していきたい。財団は、収益率の一番高い経営の柱の会社との打ち切りで、収益部門にとどまらず、剰余金の活用によって実施してきた公益事業への影響も大きいと考える。公益事業の継続には、町としても十分対応していきたい。

◎人口減少抑止について

▼山本議員 町長は、若者の定住化や働き場の場の創出を主要政策として、若者定住化のための住宅整備、企業誘致を掲げたが、現在までの取り組みについて説明願う。

転入者対策として、ケーブルテレビの引き込み及び防災告知端末を町民と同等に受けられるようにしたらどうか。

結婚活動や子育て支援など、町外からの転入者に対する助成も含め、対策費を

創設し、取り組む必要があると考える。

▼町長 若者定住促進住宅の整備について、平成21年にアンケートを基に田子町住宅整備等基本方針を策定した。

県のご厚意により、県立田子高等学校教職員公舎4棟14戸を子育て世代にある若者住宅に活用する旨のご理解いただき、譲渡を受けることになったため、先行して整備してまいりたい。

誘致企業については、雇用の場拡大のため、町内の既存企業等にも働きかけ、取り組んでまいりたいので、ご理解を賜りたい。

転入者に対しての、ケーブルテレビへの光ケーブル引き込み工事及び防災告知端末機の設置は、21年度と同様に行政で整備を進める計画である。

結婚活動は、商工会・他団体と協力しながらその機会をつくりたい。

子育て支援として、今年度から取り組んでいる保育料の軽減対策のほか、来年度から出産祝金の創設を考

えている。妊娠しているお母さん方の相談や新生児の育児、健康相談など、少しでもお母さん方の不安を取り除いて、元気な赤ちゃんをたくさん産んでいただけるように、その予算措置も含め、保健師活動を中心に、さらに充実していきたい。

◎心のキャッチボール運動  
推進の提案

▼山本議員 町内のコミュニケーションを活性化し、孤独感や疎外感を感じさせない健全で豊かな心で地域の一員であることを実感できる取り組みとして、心のキャッチボール運動を提案する。

▼町長 町は、今年度から協働によるまちづくりを本格的に進めている。地域との連携が必要であることから、地域担当職員を配置し、行政と地域のコミュニケーションの円滑化に取り組んでいる。地域の課題について、行政と一緒に課題の解決に取り組んでいきたい。



●宇藤大介議員

◎口蹄疫について

▼宇藤議員 4月20日に発症が確認され、マスコミの報道に、農家、生産者、販売業者のみならず、我々消費者に至るまでその凄惨さと被害の甚大さに驚きを隠せないでいる。我が町での未然防止対策や今後の対応や検討をされているのか伺う。

▼町長 町は基幹産業である畜産を守るため、チラシ等により口蹄疫や畜舎の消毒など、衛生管理の徹底をPRしている。終息するまで継続するものである。各畜産団体は、畜産農家に対し、消毒用消石灰を2袋から3袋配布したと聞いている。町も独自に現段階でも消毒効果の高い消石灰を畜産農家に3袋ずつ配布する。終息には、かなりの期間を要することが予想さ

れ、JA八戸、三戸畜協との連携を強化し、放牧場を含めた農家の巡回、指導を徹底し、状況把握に努め、必要に応じて支援してまいりたい。

◎子ども手当について

▼宇藤議員 支給内容、支給方法、従来からある児童手当との相違点、町の新たな財政負担があれば、お聞かせ願いたい。

▼町長 子ども手当は次代の社会を担う子どもへの健やかな育ちを社会全体で応援するという理念のもと、従来の児童手当にかわり、平成22年4月から支給されるものである。支給対象年齢は、中学校卒業までの子どもであり、1人月額1万3000円で、子どもを看護し、かつ生計を同じくする父母等に支給され、支給月は、児童手当と同様に、6月、10月、2月と年3回で支給月の前月分までが口座への振り込みとなる。児童手当との相違点として、所得制限はなく、中学校卒業までの支給となること。支

給額は、一律1万3000円である。

▼福祉課長 子ども手当は、全額国で支給する形でスタートしたが、財源確保が無理ということで、従来の児童手当をそのまま残して、それを柱にして子ども手当を支給するという方向を打ち出している。国、県、町の場合は、それぞれ3分の1で、児童手当で負担している。その差額分と中学生については全額国が持つ。当初予算で702名で積算しているが3分の1、1300万が児童手当分として町の負担となる。

◎町長の公約について

▼宇藤議員 独身者救済のための施策、方策の企画立案、その進捗状況について伺う。

▼町長 昨年度までは農業委員会が農業後継者を対象とした田子町後継者結婚相談運営委員会が会場の場等を提供してきたが、今年度からは町商工会が中心となり、町発展に不可欠な後継者の不足を解消し、若者

たちが希望を持って住むことのできる町を目指して、農業、商工業等、あらゆる業種の世帯をつなぐ後継者を育てることを目的にし、田子町後継者育成協議会（仮称）を設立して取り組みものである。年に2回程予定をしており、今回は人にくとべごまつりの際に交流会を開くと聞いています。目的達成に向け、支援をしてまいりたい。

### ◎学童保育について

▼宇藤議員 平成23年度保育園が民営化にかかわる保育体制の展望と町としての具体的な対応について伺う。

▼町長 保育園の受託事業者において学童保育ができない場合、また、町による運営方式がより効果的であると判断された場合は、23年度からすすく俱樂部と連携をしながら町が運営してまいりたい。今年度中に方向性を決定したい。

### ◎保育園について

▼尾形議員 町立保育園移管先が決定されたが、民間



●尾形憲男議員

移行の必要性と移管先の選定、指定理由について伺う。また、現在保育園に勤務されている保育士、職員の方々の今後の取り扱いについて伺う。

▼町長 保育園を公立で存続する場合、退職した保育士の補充の職員の採用等により、町の財政に影響を及ぼすことが想定されるため、行財政改革の一環として民営化する方向で進めてきた。

移管法人の選定については、田子町立保育園民営化選定委員会を設置し、町のホームページ及び新聞社2社に掲載するなど、広く公募を行い、その結果、3法人の応募があった。選定委員会では、3法人に対し、プレゼンテーションを実施していたが、選考審査を

行った結果、経営状況が健全である、現在運営している保育園の運営実績が顕著であるなどの理由、また、選定委員会の答申結果を尊重し、二戸市の社会福祉法人、くりの木会に決定したものである。

保育園勤務職員は、基本的には一般行政職員として各課に配置され、役職では主査及び主幹級を予定している。保育士を対象とした研修として、平成20年、21年度において一般行政職に必要なパソコン研修は既に実施してきているが、本年度は5月から9月にかけて役場内において行政実務のための研修を7回ほど実施するほか、青森県自治研修所の専門研修を計画的に実施し、職員個々のスキルアップを図り、スムーズな配置がえに当たっていきいたいと考えている。

### ◎産業振興について

▼尾形議員 安心した生活を継続していくには、安定した収入確保が必要不可欠な要素である。雇用の創出

について、人にくの企業誘致はどうかしているのか伺う。

さらに、企業が撤退しないための対策はなされたか。

▼町長 企業誘致には今後も努力していく。

企業が撤退しない取り組みとして、工場誘致については、田子町工場誘致条例により工場の新設、増設を対象に奨励金を交付する優遇措置を講じている。奨励金は、土地を除く固定資産税に相当する金額で、1年目10割、2年目8割、3年目6割、4年目4割、5年目2割を交付することとしている。また、工場誘致条例とは別に、田子町地域総合整備資金という無利子の貸付制度もある。貸付費用の総額が2500万円以上のものを対象に、1件当たりの貸付額を貸付対象費用の20%を限度に500万円以上、6億円を限度としている。これらが企業が撤退しないための取り組みとは言いがたいところであるが、企業誘致に際しましては十分とは言えないまでも

優遇していることをご理解願いたい。

### ◎住宅火災警報器について

▼尾形議員 昨年各家庭に住宅用火災警報機の設置が議会で議決された。予算執行され、町内全戸に住宅用火災警報機が配布されたと思われるが、設置状況について伺う。

▼町長 平成21年度において、公営住宅等を除く町内全世帯に住宅用火災警報機を自治会を通じて配布したが、設置については各世帯にお願しているため設置したかどうかの確認はしていないのが現状である。まだ設置をしていない世帯には設置のお願いとあわせながら、設置状況の調査を実施していく。



# トピックス

## 「ギルロイ市高校生短期研修」田子町で姉妹都市交流

6月24日から29日の6日間、アメリカ・ギルロイ市の高校生5名が、短期研修として田子町を訪問しました。

この短期研修は、ギルロイ市唯一の高校である「ギルロイ高校」に次いで2校目となる「クリストファー

高校」が昨年開校したこと  
を機に、青少年の国際教育  
を目的として、ギルロイ市  
の教育関係者による非営利  
団体「ギルロイ―田子 短  
期留学プログラム」が設立  
され、新しい海外派遣事業  
としてスタートしたもので  
す。

第1回目の研修事業で  
は、町内の園児や児童・生  
徒と交流。また、田子高校

では授業参観や郷土芸能の  
ナニヤドヤラ、弓道、茶道、



日本料理調理など日本文化  
を体験し、ホストファミリー  
や多くの町民と交流を深  
めました。



に、市村文子さんが副委員  
長に選ばれました。  
今後、品種選定委員会は、  
産業技術センターで調べら  
れている6つのタイプの  
「元祖たっこにんにく」の  
中から、病気に強く生産者  
の所得につながりやすいタ  
イプのにんにくを、オリジ  
ナル品種として選定してい  
きます。

## 第1回オリジナル品種「たっこにんにく」品種選定委員会

オリジナル品種「たっこ  
にんにく」品種選定委員会  
は、優良種子を選定するた  
め、たっこにんにく産地力  
強化戦略推進本部の下部組  
織として設置され、委員は  
にんにく生産者や関係機関  
の担当者など16人で組織さ  
れました。

この日は、組織会が行わ  
れ、田沼誠一さんが委員長



## 協働のまちづくり町民会議

田子町協働のまちづくり  
町民会議が、田子町協働の  
まちづくり条例に基づき、

今年度から設置されました。

委員は、自治会連合会の推薦者、社会福祉協議会等各種団体の役員や公募で選任された町民など20人で組織されています。このほか、田子町協働のまちづくりスーパーパーバイザーとして八戸大学ビジネス学部の前山総一郎教授（写真）が任命されました。

組織会では、会長に五十嵐昭子さん、副会長に一ノ渡尚武さんが選ばれました。

町民会議は、町民の町政への参画と協働に関することや、田子町協働のまちづくり条例の適切な運用と見直しに関することなどにつ



いて調査・審議し、町長に意見を提言します。

今年度は、主に後期五カ年実施計画案への意見の取りまとめや、協働のまちづくり推進施策について提言活動を行っていきます。

### 平成22年度鹿角市・田子町議会議員合同研修会

秋田県鹿角市と田子町は、八戸・能代間を結ぶ北東北横断道路の整備を促進する活動や、研修会、意見交換会を開催しています。

今年度の研修会へは、鹿角市と田子町の議会議員等30名が参加しました。

研修会では、青森県企画政策部企画調整課地方分権



推進グループの木村次郎氏を講師に迎え、「2010年12月4日 東北新幹線全線開通。北東北三県はどう生かすか」を演題に講話を行いました。

内容は、北東北三県と北海道を含めた広域連携推進組織や事業などの事例の紹

## 公民館情報

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館（☎20-7070）または上郷公民館（☎33-1811）までお願いします。

### 町民プール開放中

町民プールは、8月25日

（水）まで一般開放しています。町民プールで、今年の夏を満喫してみませんか？  
※小学3年生以下の児童は大人の付添が必要です。



水泳教室の様子

介。ルート101観光連絡協議会の連携事業の紹介など多岐にわたりました。

田子町と鹿角市の議会議員は、これらの取り組みを聞き、互いの広域連携のあり方について認識を新たにしました。

※8月3日（火）から5日（木）は、水泳教室が開催されますが、一般開放もしています。

▼入場料 中学生以下52円  
高校生以上105円

### 青森県民駅伝競走大会 田子町選手団特別強化 合宿in東洋大学

『箱根駅伝日本一の選手に学ぶ』ことを目的に、箱根駅伝で2連覇した、東洋大学陸上競技部の選手と一緒に練習してきました。

実際に選手と練習、日常生活を共にして、田子町

選手団も県民駅伝入賞に向け、一層団結力が強くなりました。



合宿での選手の様子（大学キャンパス内にて）



### 第18回青森県民駅伝競走大会

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに、第18回青森県民駅伝競走大会が9月5日（日）に開催されます。

県観光物産館アスパム前を出発点とし、県総合運動公園陸上競技場を決勝点と



玉入れ競技の様子

する33・8kmを8人のランナーがたすきをつなぎます。田子町チームは、選ばされたメンバーで過去最高順位を狙って、全力を尽くしたいと思います。

○正午スタート

当日は、青森放送テレビ(RAB)にて大会の様相が放送されます。

## 第56回田子町民大運動会 大会スローガン「ひかる汗みなぎる力」

県立田子高等学校グラウンドを主会場に、第56回田子町民大運動会が開催されます。行政区によりチーム編成された、全8チームが、21種目の競技で優勝を争います。

ます。

▼とき 9月12日(日) 午前9時15分開会式

## みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●ヨーガ講座

▽とき 8月5・19日(木) 午後7時～9時▽ところ 中央公民館和室

●生花講座

▽とき 8月20日(金)▽ところ 中央公民館研修室

▽受講料 材料費込み1000円程度▽講師 山本一枝子氏▽持ち物 花鉢、カッター等

●フラワーアレンジメント

▽とき 8月24日(火) 午後7時～9時▽ところ 郷公民館研修室▽テーマ 「秋の花」▽材料費 2000円程度▽講師 川村昌子氏▽持ち物 花鉢、カッター等▽申込期限 8月20日(金)

●水曜わんぱく塾

▽とき 8月25日(水) 午後3時～5時▽ところ 上郷公民館ホール▽参加費 無料▽テーマ 「ドッチボール」

## 図書館情報

### 夏休みは図書館へ

#### 「自由研究と工作」の本 「中学生・高校生におすすめ」の本

#### 「自由研究と工作」特集



好きなことを調べれば自由研究になります

夏休みになりました。図書館では子どもたちの宿題の参考に「自由研究と工作」の本を約100冊集めて展示・貸出します。そのほかにも読書感想文、書道、部活動上達法などいろいろな相談に、本でお答えします。どうぞご家族みなさんで図書館をご利用ください。

- 小学生のかんたん! おうち実験室
- 天気自由研究
- やってみよう! 夏休みの自由研究
- たのしいサイクル工作
- 紙の工作大百科

#### 「中学生・高校生におすすめの本」特集

普段は時間が足りない中学生・高校生のみなさんにとって、夏休みは読書をするチャンスです。読みたい本のリクエストも受け付けますので、お早めに図書館

## 新刊案内

### ●郷土資料

- ▽古はかくの如しなどと言う者は/松橋均/T212マ
- ▽花田ミキという生き方/A289ハ
- ▽続・俳人の詠んだあおり/小野いるま/A911オ

### ●宗教

- ▽私はなぜ麻原彰晃の娘に生まれてしまったのか/松本聡香/169マ

### ●料理・手芸

- ▽太一×ケンタロウ男子ごはんの本 その2/596コ
- ▽夏。手作りゆかた/593ナ

### ●ペット

- ▽猫とくらす/645ネ
- ▽人と犬の愛のある暮らし/645ヤ

### ●時代小説

- ▽あんちゃん/北原亜以子/913キ
- ▽居眠り盤音江戸双紙シリーズ「探梅ノ家」「残花ノ庭」「夏燕ノ道」/佐伯泰英/913サ

- ▽鎌倉河岸捕物控シリーズ「暴れ彦四郎」「古町殺し」「引札屋おもん」/佐伯泰英/913サ

- ▽老いらくの恋 縮尻鏡三郎/佐藤雅美/913サ
- ▽鬼九郎孤月剣/高橋克彦/913タ

### ●ミステリー

- ▽初陣 隠蔽捜査3.5/今野敏/913コ
- ▽遺書配達人/森村誠一/913モ

### ●そのほかの小説

- ▽もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら/岩崎夏海/913イ
- ▽パスタマシーンの幽霊/川上弘美/913カ
- ▽死ねばいいのに/京極夏彦/913キ
- ▽あられもない祈り/島本理生/913シ
- ▽小暮写真館/宮部みゆき/913ミ

- ▽ひとり午後に/上野千鶴子/914ウ
- ▽乳のごとき故郷/藤沢周平/914フ
- ▽プロムナード/道尾秀介/914ミ

### ●エッセイ

- ▽ひとりの午後に/上野千鶴子/914ウ
- ▽乳のごとき故郷/藤沢周平/914フ
- ▽プロムナード/道尾秀介/914ミ

においでください。

○16歳の教科書

○桐島、部活やめるつてよ

○青森ドロップキツカーズ

○15歳の日本語上達法

○かのこちゃんとマドレー

又夫人

○獣の奏者

### 開館時間変更のお知らせ

8月13日(金)・14日(土)

はお盆のため開館時間を変更させていただきます。

通常 午前10時～午後6時

▽変更後 午前10時～午後4時

どうかご了承ください。

### 図書館おやすみカレンダー

2010							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31											

▼色の濃い日が休館日です。

### 図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時

日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・

第4木曜日(館内整理日)

田子町立図書館

☎20-7221

### 8月の図書館行事

▼8/4(水) 赤ちゃん絵本の紹介/せせら

ぎの郷

▼8/7(土) 午前11時

読書マラソン表彰式

紙芝居と本の読みかかせ

▼8/28(土) 午前10時30分

本の読みかかせとしゃかん

クラブ 折り紙で「箱」を作

ろう

## お知らせ

### 中学生(2・3年生)

や新たに子ども手当の対象となる子ども保護者の方へ

子ども手当の申請はお済みですか!

平成22年4月から「子ど

学2・3年生の児童や、新

たに子ども手当の対象とな

るお子さんを養育されている保護者は申請が必要となります。

平成22年9月30日を過ぎ

ると満額の支給が受けられ

なくなり、お早めに申請願

います。なお、公務員の方は、勤務先に申請

となります。

子ども手当の全部または

一部の支給を受けずに、こ

れを町に寄附して、子ども

たちや子育て支援事業のた

めに活かしてほしいという

方には、簡便に寄附を行う

手続きもありますので、ご

関心のある方はお問い合わせ

ください。

☎20-7119

☎20-7119

☎20-7119

### 父子家庭のみなさまに

#### も児童扶養手当

平成22年8月1日から、

父子家庭のみなさまにも児

童扶養手当が支給されま

す! 平成22年11月30日ま

でに申請が必要です。

●児童扶養手当とは?

父母の離婚などにより、

### 平成22年10月1日 国勢調査を実施します

●国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

●平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

●調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

▼所得制限 手当を受ける

人や扶養義務者の所得が

ら、手当の全部または一

部が支給停止されます

(養育費についても所得

とされます)

※現在、申請要件に該当し

ている方は、11月30日ま

に申請すれば、8月分から

支給されますので、お早め

に手続き願います。詳しい

ことは、福祉課までお願い

します。

☎20-7119

☎20-7119

### 現況届の提出をお忘れなく!

現在、児童扶養手当を受給している方(母子家庭等)

や特別児童扶養手当(精神



または身体に障害のある20歳未満の児童を監護、養育する父または母が養育者に支給される手当―支給要件有り）を受給している方は、8月中に現況届の提出が必ずです。現況届を提出しないと、手当が支給されない場合がありますので、お知らせが届いたら、忘れずに提出ください。

問 役場福祉課地域福祉グループ ☎20-7119

### 「田子町協働のまちづくり活動支援事業」を募集します

町では、平成22年度から地域づくり活動を支援する

制度を設け、事業を募集しています。各自治会・各団体等で話し合っていただき、暮らしやすい地域づくりを進めていきましょう。

詳しくは、別に配付のチラシをご覧ください。

#### ▼対象となる事業

- ① 地域の環境整備を図る事業（ハード事業）※自治会や町内会のみ
- ② 地域資源を活用した事業（ソフト事業）
- ③ 地域を支える人づくり・仕組みづくり事業（ソフト事業）

#### ▼募集期間

8月1日～8月31日

#### ▼応募先・お問い合わせ先

役場総務課地域情報グループ ☎20-7111

### 県境不法投棄現場県民見学会の参加者募集

#### ▼見学会の趣旨

県では、青森・岩手県境不法投棄現場の現状回復対策事業を進めており、県内各地の処理施設で廃棄物の処理を行っています。廃棄物の撤去作業の進捗状況や浸出水処理施設など現場の汚染拡散防止対策等を公開するため、県民対象とした見学会を次のとおり開催します。

#### ▼開催日

9月5日（日）

#### ▼見学場所

県境不法投棄

### 田子町墓園永代使用者募集のお知らせ

町では、田子町墓園墓地区画の永代使用者を募集しております。使用希望者は、現地図面を町民課にて受け取り、必ず現地を確認のうえ使用申込をしてください。

#### ▼墓地区画概要

区画	寸法	面積	残区画
C区画	間口 2.00×奥行 2.00	4.00㎡	29区画
E区画	2.50×2.36	5.90㎡	12区画

#### ▼永代使用料および管理手数料（共用部分）

	永代使用料	管理手数料
C区画	204,000円	3,200円
E区画	301,000円	3,200円

※永代使用料は一括納付、管理手数料は年額で毎年の請求となります。

#### ▼使用申込できる方の範囲

- ・本町に本籍を有する方
- ・本町内に墓地を有する方
- ・本町に将来居住を希望する方
- ・本町に以前居住していた方

#### ▼申込方法

- ◎提出書類 田子町墓園使用許可申請書、世帯全員の住民票謄本
- ◎提出場所 役場町民課住民環境グループ
- ※印鑑をご持参ください。

問 役場町民課住民環境グループ ☎20-7113

現場及び浸出水処理施設

#### ▼出発時刻・場所

- ① 田子町役場前（午後1時35分）
- ② 上郷公民館前（午後1時55分）

#### ▼解散時刻・場所

- ① 上郷公民館前（午後3時50分）
- ② 田子町役場前（午後4時5分）

#### ▼移動手段

県が手配する専用バス

#### ▼募集人数

40名（定員を超えた場合は抽選）

※参加は無料ですが事前のお申込みが必要です。

#### ▼応募締切

8月20日（金）

#### ▼申込み・お問い合わせ先

青森県環境生活部県境再生対策室 ☎017-734-9261

### 不動産取得税について

不動産取得税は、家屋を新築、増改築したときや、土地や家屋を売買、贈与、交換などで取得したときに、取得者に課税される県の税金です。

収めていただく額は、市町村の固定資産課税台帳に

登録されているものについてはその価格に、登録されていないものについては評価した価格に、税率（住宅及び土地の場合は3%、住宅以外の家屋の場合は4%）を乗じた額になります。なお、住宅や住宅用地を取得した場合で、一定の要件を満たす場合には、不動産取得税が軽減される制度があります。

詳しくは、左記にお問い合わせいただくか、青森県庁ホームページ（[http://www.pref.aomori.lg.jp/ife/tax/004\\_01fudousaninde.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/ife/tax/004_01fudousaninde.html)）「不動産取得税の軽減制度」をご覧ください。

問 二八地域県民局県税課 税第二課 ☎0178-127-5111 内線209、205

### 平成23年度地域振興助成事業応募案内

#### ▼助成の主旨

財団法人みちのく・ふるさと貢献基金は、地域の雇用創出や経済活性化を図り、地場産業の支援・育成に資するため、振興企業並びに更なる事業拡大を目指

し、新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、企業に対し、必要な費用を助成します。

▼助成対象事業

対象とする事業は次のとおりです。

○将来性の高い新規性、独自性のある事業

○独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発または新サービスを提供する事業の拡大

○地域貢献型事業又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業

○事業化・企業化・実用化が見込まれる技術開発や研究事業

○地域の農林水産資源等の特性を活用した事業

○環境ビジネス、リサイクル産業の振興及び配慮した活動・普及・促進を図る事業

○その他、目的に基づき適当と判断した事業

▼助成対象企業等

対象とする企業等は次のとおりです。

○青森県内の個人、企業で助成金給付後、事業・研究

報告書を提出できる先

▼助成対象期間

平成23年4月1日から平成24年3月31日までに実施する事業とします。

▼助成金額

必要費用の2分1以内で、かつ300万円を限度とします。

※助成金は選考結果に基づき、平成23年4月中に交付します

農林総合研究所藤阪稲

作部参観デー

▼日時 8月27日(金) 午前9時～午後3時30分

▼場所 地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所藤阪稲作部

十和田市大字相坂字相坂1-83-1 ☎0176-2312165 FAX 0176-2312537

▼催事案内

- ①試験圃場の公開
②研究成果のパネル展示
③冷害研究資料館の公開
④稲作なんでも相談コーナーの開設

・稲作に関すること(栽培品種、病害虫、土壌肥料な

ど)についてくわしくお答えします

⑤品種紹介ミニツアー

・品種育成の試験ほ場を中心に案内します

⑥まつしぐらや新品種候補

の紹介と試食

⑦農業機械、機具、資材の展示・販売

⑧農業図書の販売

※催事内容については変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

消防職員採用試験

平成22年度消防職員採用試験を行います。

▼採用予定人員

◎初級(短大卒・高校卒) 9名程度

◎中級(大学卒) 4名程度

▼試験日 9月19日(日)

▼受験申込期間

8月13日(金)から8月27日(金)まで

受験資格等詳細については、八戸消防本部管理課へ問い合わせください。

☎0178-44-2132

ホームページ http://www.city.hachinohe.aomori.jp/koiki/

情報スクランブル



「私の好きな風景写真」

田子町特産のにんにく収穫。6月下旬から7月中旬まで、町はにんにくの香りに包まれます。



セピア色の風景

一ノ渡病院(跡地は現在の田子町中央駐車場)

「広報たっこ」では、「私の好きな風景写真」「セピア色の風景」など、みなさんから写真を募集します。詳しくは左記までお問い合わせください。

問 タブプロピアンプラザ内広報係 ☎0172269



# 学校の話題

# 清水頭小学校

## ●稲作体験事業 田植え

5月31日午前9時、晴天の中、恒例の田植えが始まりました。昨年度に引き続きJA八戸のご支援を受け、東平地区の尾形陸雄氏の水田をお借りしての体験学習です。

母さん方に投げてもらおうのですが、うまくキャッチできずに顔や洋服に泥を跳ね上げる子や足をとられて尻餅をつく子などが見られました。

4月末に種蒔きをした苗はすくすくと生長し、15cmの丈になっていました。印のついた縄を両方で引き、その印の場所に苗を植えるという昔ながらの植え方で植えることになりました。

子どもたちは裸足になり、初めはおっかなびっくり入りましたが、すぐに泥の感触に慣れ、手際よく植えていきました。手持ちの苗がなくなる、畦のお



子どもたちは裸足になり、初めはおっかなびっくり入りましたが、すぐに泥の感触に慣れ、手際よく植えていきました。手持ちの苗がなくなる、畦のお

## 8月の主な保健・介護予防事業予定表

健康・介護に関するご相談は  
せせらぎの郷へ ☎20-7100

- 8月2日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 8月4日(水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:00
- 8月6日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00  
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30  
元気たべもの教室 (田子保育園) 午前9:30～10:40
- 8月9日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 8月11日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30～10:30
- 8月16日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 8月18日(水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～11:00
- 8月19日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30～午後1:00  
献血 (せせらぎの郷) 午前9:30～午後0:30、午後1:30～4:00
- 8月20日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00  
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 8月23日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 8月25日(水) 子宮がん検診 (せせらぎの郷) 午後0:30～1:00
- 8月27日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00  
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30  
糖尿病予防教室 (せせらぎの郷) 午前11:30～午後1:30  
元気たべもの教室 (上郷保育園) 午前9:30～10:40
- 8月30日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00

## ●平成22年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年6月30日現在

		6月中	6月末累計			
発生	死者	474件 (-5)	2775件 (-49)	死者の状態	飲酒運転による死者	1人 (+1)
		5人 (±0)	26人 (+4)		高齢者の死者 (65歳以上の人)	18人 (+6)
傷者		589人 (-10)	3424人 (-132)	シートベルト	自動車乗車中の死者	12人 (+5)
					非着用死者	6人 (+5)
					着用していれば助かったと思われる人	2人 (+1)

※ ( ) 内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

## 町の人口

平成22年6月30日現在

世帯数/2275 (+3)  
人口/6705 (-15)  
男/3237 (-9)  
女/3468 (-6)  
( ) 内は前月比です

### 誕生

- 川村美紗貴 (貴則・佳代子) / 川代
- ※ ( ) 内はご両親、"/ のあとは行政区です

### 結婚

- 澤頭 俊 (長坂) 宇佐見垂夕 (仙台市)
- 個人情報保護のため掲載を省略しています

### お悔やみ

- 藤村勝次 (84歳) 嘉沢
  - 坪井 實 (85歳) 下田子
  - 沢端定雄 (81歳) 野々上
  - 豊岡隆司 (69歳) 西館野
  - 川守田志郎 (69歳) 西館野
  - 個人情報保護のため掲載を省略しています
  - 個人情報保護のため掲載を省略しています
  - 個人情報保護のため掲載を省略しています
  - 個人情報保護のため掲載を省略しています
  - 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※ ( ) 内は享年、( ) のあとは行政区です